

# 図書館だより 2024年12月号

1年生から

## 図書委員のおすすめ本



### アドルフに告ぐ



第2次世界大戦前後の時代。ドイツと日本を舞台に、「アドルフ」というファーストネームをもつ3人の男達を主軸とし、「ヒトラーがユダヤ人の血を引く」という機密文書を巡って巨大な歴史の流れに翻弄されていく人生を描く物語。人間がどんどん変わっていく姿がみられるおすすめ本。

手塚 治虫/著



### 多摩川に捨てられたミーコ



ホームレスのおじさんと猫の暮らしを書いた小説です。台風で猫2匹とおじさんが離れてしまいます。最終的にみんなが離れ離れになってしまいます。実話を元にした小説で、動物が好きな人は泣いてしまいます。とてもおすすめの本です。

なりゆき わかこ/著



### 星の王子さま



飛行操縦士である「ぼく」はサハラ砂漠に不時着し、小惑星から旅に来たという王子と出会う。数々の映画化やアニメ化もされている人気作です。哲学的な内容の本が好きな方におすすめです。

アントワーヌ・ド・サンテグジュペリ/著

1929年12月29日、群馬県と新潟県の県境にある上越線の清水トンネルがこの日につながりました。このトンネルは川端康成の「雪国」の冒頭に出てくる「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。」のトンネルです。上毛カルタでは「ループで名高い清水トンネル」で出てきますね。列車は険しい坂道を登ることができないので、線路をループ状にすることで勾配をなだらかにして上る方法を採用した訳です。今は上り専用で下り列車は新清水トンネルを通るそうです。冬休みに出かけた場所や、本や映画に出てきた人など気になったことを調べてみてください。楽しい発見ができたなら教えてください♪図書館で待っています。

冬休み前特別貸出を実施します。



12月16日(月)から始業式まで5冊借りられます!!

